

おおつか保育園(出雲市)



【保育園DATA】

- 所在地:出雲市大塚町790-1
- 法人名:おおつか福祉会
- 定員 :190名
※平成31年1月21日時点で
在籍数210名
- 職員構成(保育士)
 - ・正規職員28名
 - ・臨時職員7名
 - ・パート職員5名
 - ・保育助手 3名
 - ・その他7名(看護師・栄養士・事務員等)
- 法人内他施設
 - ・ねむの木保育園・ねむの木夜間保育園
 - ・ひらた西保育園



○ 園長熊河千昭先生が大切にしていること

みんなで支え合い、お互いの姿から学び合って、お互いを育ていく
チームおおつか

☆ 熊河千昭 園長略歴 ☆

- ・保育士として、「おおつか保育園」に入職し、同法人内の「ひらた西保育園」副園長、「おおつか保育園」副園長を歴任。
- ・平成28年4月、「おおつか保育園」園長に就任。現在に至る。

保育士がいきいきと働ける環境を整備するために

○職員配置の工夫による働きやすい環境整備

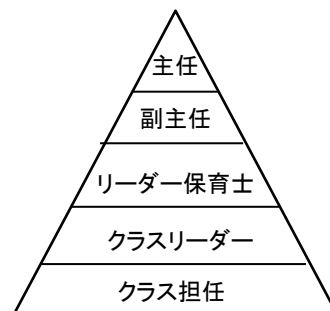
①複数担任制

新人職員、中堅職員、ベテラン職員をバランスよく配置し、相談しやすい環境や子育て中の職員が休みやすい環境を整備しています。また、基準以上の職員配置をおこなうことで、数名のフリーな職員が急な職員の休みにも対応しています。

②組織的職員配置

右図のとおり、縦のラインを作り、子ども一人ひとりの育ちについて相談できたり、保育内容の検討や保護者支援などクラス内だけで悩むことがないようにしています。

また、各クラス間の横のつながりも持つことで、情報共有しながら支援体制の強化を図り、全体が一つになるよう工夫をしています。



③ペアクラス制

3歳未満児クラスに比べ、3歳以上児クラスは担任の数が少ないが行事が多いため、それぞれのクラスがペアとなり、お昼寝の寝かせつけの手伝いや、行事前の作り物の手伝いなど声を掛け合い助け合うようにしています。

園での取り組み紹介①「園長との面談」

仕事内容はもちろん、処遇や人間関係、自身の健康状態から家庭のことまで、何でも話せるよう全職員に対して面談を年2回実施しています。

各職員の想いや置かれている状況を把握し、職場環境の整備や職員への指導ならびに育成に反映しています。

園での取り組み紹介②「職場研修旅行や永年勤続旅行や各種休暇制度」

法人内4園全てで年1回、職員研修旅行があります。各園で内容は様々ですが、法人が費用負担のうえ実施しています。

また、法人の福利厚生制度として、「永年勤続旅行」があります。10年、20年、30年勤務した者が対象で、家庭の都合なども考慮し、該当する年だけではなく3年の猶予期間を設けてあります。

休暇等の制度充実しており、「バースデー休暇」、「看護休業制度」、「連続3日の特別休暇取得制度（5年勤続者）」などもあります。

園での取り組み紹介③「法人内4保育所合同研修やレクリエーションの実施」

新人職員には、新人研修を通じて保育理念やマナーなどを学ぶ機会提供しています。さらに、公開保育を通じて、指導を受けたり、話し合いの場を通して保育士として必要なことを学ぶ機会を得ています。一方、参加する先輩職員にとっても貴重な学びの場となっています。

また、全職員を対象にレクリエーションをおこなっており、職員間の親睦を図ることで定着を推進しています。

☆職員の声☆



遠藤 育子 先生

- ・保育士歴：22年
- ・主として3歳児を担当
- ・小2、小5の子育て中

子どもが好き！体を動かすことが好き！ピアノも得意だったので、特技を生かせると思い保育士を目指しました。

この園は、実習やボランティアで来た時に職場の雰囲気がとても良く、就職先に決めました。今でもとても居心地が良く、人とかかわる仕事に魅力を感じながら過ごしています。

現在、副主任という立場になり、職場の中で信頼され助け合っている関係を築いていけるように日々心掛けています。

我が子が小さいとき、同園で保育してもらったことはとても助かりました。



渡部 美和 先生

- ・保育士歴：16年
- ・障がい児を担当
- ・1歳の子育て中

子ども時代の保育園の先生の言葉が印象的で、子どもに夢を与えられる仕事・人になりたいと思い保育士を目指しました。

現在子育て中ですが、「ペアクラス」制度があるので、残業もなくとても助かっています。

また、子育て経験のある職員が多く、子育てについて共感してもらえるので、休みを取得するときも理解を得ることが出来る環境です。

この保育園は、職員間の連携がよくとれているので、子どもたちの行動から、思いを感じとり、のびのびできる保育を実践しています。

♪ 保育っていいな ♪ ～日々の1コマより～

ガブッ！！



うわー！！



それー！！

包丁はこうやってー



先生、じょうずだなー